

友だちの輪

五島市立久賀小中学校

2021年

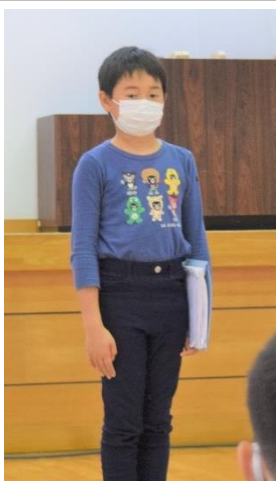
12月21日号 文責:山口

人権集会の感想

先日12月9日に久賀中学校では全校児童生徒による人権集会を行いました。以下に、児童生徒全員の感想を紹介します。

小学3年生 安部湊人さん

担当した司会は、大きな声ではっきり言えたので自己評価では◎でした。小学校の本の紹介では、聞く態度はよかったけど、笑顔ができませんでした。中学生は短くてとてもわかりやすかったです。中学生の発表の感想は言えませんでした。楽しかったです。ビリーブは1番良い歌声で歌えました。人権集会では人権を大切にすることが高まってよかったです。



小学4年生 三上覚さん

中学生の発表の感想を言えたので良かったです。僕たちが考えたことは、人権の一部ということを知ってびっくりしました。前の学校では、人権のことを考える事はなくて、初めて人権について考えて家でもよく読んでいた「わすれられない贈り物」が人権に関わっているということを知って、スーザンバレイさんが作ったシリーズが家にあるので、冬休み家に帰ったら調べてみたいです。

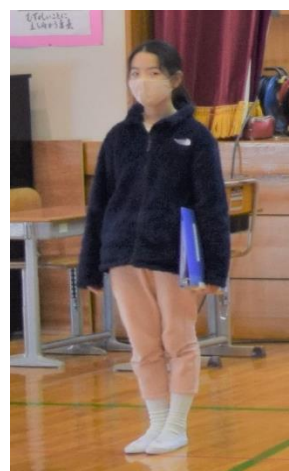


小学5年生 小池碧さん

発表は、自分の中では100点だと思いました。声の大きさも、目線もよかったと思いました。中学生の発表では、人権のことをあらためて考えました。自分が思ったのは、人に対する言葉づかいや、行動を意識できたらなと思いました。今日の人権集会はみんないろいろがんばっていたなと思いました。

小学5年生 白水南那美さん

私は、今日の人権集会でさらに、人権についての意識が高まったと思います。自分の発表では、“これからはこうしてほしい”という思いをこめて発表することができました。中学生の発表を聞いて、相手を傷つけず自分を守る方法を考えていきたいなと思いました。そのためには、前向きな気持ちで過ごさないと改めて思いました。これからもみんなと仲良く過ごしたいです。



小学5年生 古野月夢さん

初めて人権集会をして、他の人の考え方や、思っていることを考えられた時間になりました。自分の発表をして、とても緊張したけれど、言葉でつまづいたりしなかったもので、自分的には成功だと思っています。中学生の発表は、とてもすごくて、声の大きさや言葉だけでなく、わかりやすい表現もしていたので、すごいと思いました。

中学1年生 越山福太郎さん

私は今回の人権学習を通して、人は一人一人が色々な価値観や思いを持っていて、同じ人は一人もいないということを知りました。だからこそ、まず相手の意見を聞いて、自分の意見と並べてみるのが大切だなと思いました。これからは、自分と相手の意見が違っていても、話しあって、どう合わせたらいいのかを考えていきたいです。



中学1年生 細川優樹さん

人権について意識を深めることができた。校長先生のお話の中でみんなの「あたりまえ」が他の国の人にとっては、「あたりまえ」じゃないことを知った。ロールプレイでも自分では想像できないことを他の人が言っていてすごいと思った。練習をすることがあまりできなかったがとてもいい人権集会にすることができたと思った。これからも忘れないようにしようと思った。

中学2年生 一ノ瀬彩さん

今回の人権学習をきっかけに、人権問題の資料を読みました。私が今まで知らなかった人権問題がたくさんあり驚きました。人はそれぞれ感じ方、考え方、価値観が違うということを頭のどこかに入れておけば、さまざまな人権問題は減っていくのかなと思いました。



中学2年生 白水南帆さん

私が一番強く願ったことは「人権デー」がなくなってほしいということです。「人権デー」があるということは、誰かが相手のことを傷つけてその人の権利を奪っているということだと思ったからです。そのために私は、改めて自分の発言に気をつけようと思いました。普段の何気ない会話で、もしかしたら傷つけているかもと思うと人ごとではないと感じたからです。だから、相手がどう思うかを考えながら過ごしていきたいなどこの学習を通して思いました。



中学3年生 狩野潤奈さん

今回中学生の学習でたくさんの方のことを学びました。価値観の違いや受け取り方の違いを身をもって体験しました。思っていた以上に違いがはっきりしていてびっくりしました。だから、これまで以上に気をつけて相手と接しようと思いました。相手の嫌な事は何かを想像し、傷つけないようにしたいと思いました。また、小学生の発表を聞いて、自分の読んだことのある本があったり、納得するところがあったりしました。特に覚さんの感想で、アライグマが優しく教える部分は難しいと言っていて、たしかにそうだなと思いました。意識しても難しい部分はあると思うけど、広い心を持ち、気をつけていきたいと思いました。特に言い方がきつくなることがあるので気をつけたいです。

中学3年生 大櫛優樹さん

今回の人権集会では、改めていろいろな人権問題があることがわかりました。小学生がおすすめしていた本を読んだことはあったけど、思いやりの視点では見ていなかったの、これから絵本を読むときには、そういうところも意識して読みたいです。中学生の発表は、本当に現実でありそうなロールプレイで他人事ではないと感じました。

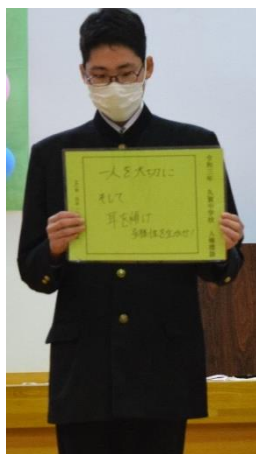


中学3年生 中野紗菜さん

小学生の自分が「思いやり」と感じる本の紹介がとても面白かった。また私が読んだことのない本があったので、読んでみたいと思いました。そのときにも感じたのが、みんな同じ本ではなかったということです。感じ方、伝え方は人それぞれだと思いました。会場準備などでは、1・2年生や小学生がすぐに行動してうれしかったです。私も頑張ろうと思えました。

中学3年生 蛭間壽之亮さん

小学生は本を選んで、人権に関わることを発表していて、とてもよかったと思います。中学生の発表も良い発表ができました。小学生の発表で印象に残ったのが、月夢さんの選んだ本で、障害がある子に対してのお話で、友達が障害を持っている子に対して、優しい気持ちを持って接している姿を想像すると、私も人への接し方についてもっと学ぶことが必要だと感じました。



最後に、小学生と中学生が考えた人権標語を基に生徒会長の大櫛優樹さんが久賀小中学校人権宣言を発表してくれたので紹介します。



久賀小中学校人権宣言

私たちはいじめのない笑顔で楽しい学校を目指すために、ここに宣言します。

- 一 相手の思いを、心で聴きます。
- 二 みんなの違いを尊重し、互いの感性を大切にします。
- 三 相手を思い、一人ひとりを大切にします。

いじめのない笑顔で楽しい学校にするために、一人ひとりがそれぞれの思いに耳を傾け、違いを尊重し、お互いを大切にしたいと思います。

